



# 研究会のお知らせ

---

## リカード貿易理論と国際価値論 ～TPP問題の基礎の基礎～

(報告内容)

貿易問題・貿易摩擦は、なぜ存在するのか。ヘクシャー・オリーオン理論を代表とする経済学の貿易理論は、このような問題に答えていない。そのため貿易摩擦は、もっぱら国際政治経済学の問題として考察されている。本報告では、リカードの貿易理論を再構成する立場から、貿易問題・貿易摩擦を考察する基礎としての古典派国際価値論とその適用について報告する。

**講師：塩沢由典（中央大学商学部教授）**

1943年10月1日、長野県生まれ。大阪市立大学名誉教授。  
専門は、理論経済学。著書に『複雑系経済学入門』、『複雑さの帰結』、『市場の秩序学』（1991年サントリー学芸賞受賞）、『マルクスの遺産』。編著に『進化経済学ハンドブック』などがある。

**討論者：瀬尾 崇（金沢大学経済学類准教授）**

**開催日時：**2013年1月31日16時～18時終了予定

**場所：**金沢大学北地区人間社会2号館第3会議室（予定）。

会場準備と資料用意の関係から、関心をお持ちの方は、下記にメールで事前にご連絡いただきたくお願い申し上げます。

問い合わせ先：世話人 正木響（金沢大学経済学類）

tmasaki@staff.kanazawa-u.ac.jp